

第46回夏休み塩の学習室 「海と塩のハテナ2025 ～いろんな見かたで考えよう！～」

たばこと塩の博物館（東京・墨田区）で
2025年7月19日（土）～8月24日（日）開催！

答えは1つじゃない！？「海と塩」の質問をいろんな見かたで考えてみよう！

たばこと塩の博物館では、2025年7月19日（土）から8月24日（日）まで、知っているようで意外と知らない「塩」について学べる企画・第46回夏休み塩の学習室「海と塩のハテナ2025 ～いろんな見かたで考えよう！～」を開催します。

開館以来、小・中学生を主対象に開催してきた「夏休み塩の学習室」は、当館のシリーズ企画として定着しています。46回目を迎える今年の学習室は、海と塩についての“いろんな答え探し”がテーマです。

たとえば、「海はなに色？」という質問には、「青」と答える人が多いかもしれませんが、人によっては「無色透明」、「黒」や「紅」と答える人もいるかもしれません。質問は1つでも、答える人の「見かた」によっていくつもの答えが出てきます。

会場には、「海はなに色？」「海はどこまで？」「塩はなに色？」「塩はどこから？」をはじめ、海と塩についての8つの質問と、それぞれの「見かた」で答える人物や動物が並んでいます。それぞれの答えを聞いて回って、自分ならどう答えるか考えてみましょう。

また、8月1日（金）から24日（日）の期間で、塩の実験イベント「塩の実験室」と「体験コーナー（2種類の実験メニューを実施）」を開催します。いずれも事前WEB予約制です。



Photo.01

「海と塩のハテナ2025」イメージキャラクター

* 「海と塩のハテナ2025」については〈別紙1〉

* 塩の実験イベントの詳細については〈別紙2〉をご覧ください。

第46回夏休み塩の学習室「海と塩のハテナ2025 ～いろんな見かたで考えよう！～」開催概要

名 称：第46回夏休み塩の学習室「海と塩のハテナ2025 ～いろんな見かたで考えよう！～」
コ ミ：ダイ46カイナツヤスミシオノガクシュウシツ ウミトシオノハテナ2025 ～イロンナミカタデカンガエヨウ～
会 期：2025年7月19日（土）～8月24日（日）
主 催：たばこと塩の博物館 会 場：たばこと塩の博物館 2階特別展示室
所在地：東京都墨田区横川 1-16-3（とうきょうスカイツリー駅から徒歩10分）
電 話：03-3622-8801 / F A X：03-3622-8807
U R L <https://www.tabashio.jp>
入館料：大人・大学生：300円／満65歳以上の方：100円／小・中・高校生：100円
開館時間：午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日：月曜日（ただし7/21、8/11は開館）、7月22日（火）、8月12日（火）

お問い合わせ先：たばこと塩の博物館 広報担当：褓地（ほろち）由美子
E-mail：horochi@tsmuseum.jp

●「海と塩のハテナ2025 いろんな見かたで考えよう！」について

「海と塩」についてのいろんな答え探しにチャレンジ！

楽しみながら学べる、参加型の展示

会場には、「海はなに色？」「海はどこまで？」「海のわけ方は？」「海はなぜしょっぱい？」「塩はなに色？」「塩はどこから？」「塩ってどんなもの？」「塩のわけ方は？」という、海と塩についての8つの質問と、それぞれの「見かた」で答える人物や動物が並んでいます。「見かた」が変われば答えも変わります。それぞれの答えを聞いて回って、自分ならどう答えるか考えてみましょう！

※理科に限らず様々な分野の話題を提供することで、「ものの見方は1つではないこと」に気づいてもらえるように構成しています。

▼ここでは、例として「海はなに色？」と「塩はなに色？」の2つの質問を取りあげます。



海はなに色？



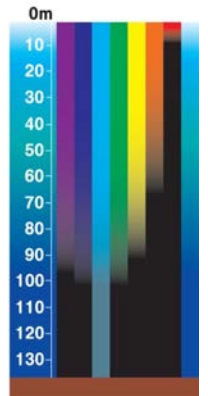
理科の先生

青く見える

太陽の光は、虹と同じ7色でできていて、全部が合わさって白い光になっています。

太陽の光は、海に差しこむと吸収されて消えていきますが、吸収されにくい青い光はいちばん奥まで届き、海底や海の中で反射して海面まで戻ってくるので、海は青く見えるのです。

* 天気や、海の中にただよう砂やプランクトンなどによって青さは変化します。



紅・黄・黒

世界の海を地図で見ると、有名なものだけでも、「紅海」「黄海」「黒海」など色の名前がついた海があります。

* 名前の理由にはいろんな説がありますが、「紅海」はまわりの砂漠が赤いから、「黄海」は黄河が運ぶ土で黄色く濁るから、「黒海」は古代ペルシャ人が「暗い海」とよんだからのようです。



社会の先生

ボクは広い海を泳ぎ回る。青く見えるところが多いけど、白や黒のところもあったよ。

青・白・黒



クジラ



太平洋の真ん中は青い



深いところは暗くて黒い



凍った南極の海は白い

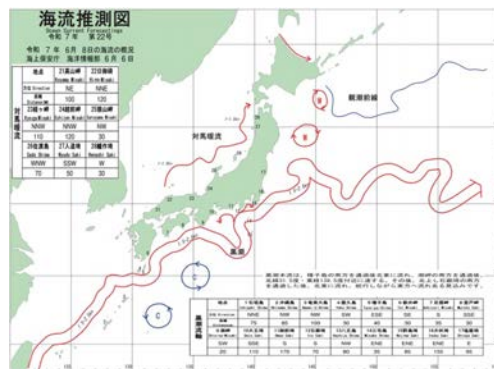


漁師さん

青・黒

魚をとりにいくと、青く見える海に、黒っぽい川みたいなところがある。そのおかげでとれる魚もいるんだよ。

*南から日本に流れてくる暖海流があり、「黒潮」とよばれます（図では太い赤矢印）。栄養やプランクトンが少ない熱帯の海水なのでとても澄んでいます。青い光も吸収される深さまで澄んでいて、ほとんど光が反射してこないため、黒っぽく見えるのです。カツオなどの魚も一緒に移動してきます。



海流推測図（海上保安庁ホームページ）
<https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/KAIYO/qboc/2025cal/ocf/ocf202522.html>



塩はなに色？

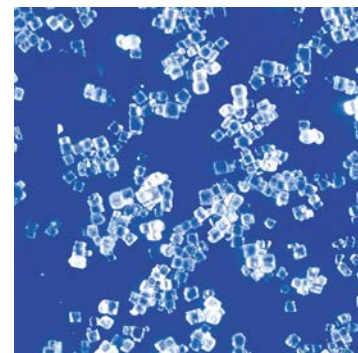


理科の先生

色はない

理科では、純粋な塩（塩化ナトリウム）の色は無色透明っていうよ。

*細かい結晶がたくさん集まると、結晶で光が反射し合っ
て白く見えるけど、ルーペなどでひとつだけ見れば、無
色透明なのがわかるよ。



塩の結晶を拡大した写真

いろいろ

世界でとれる岩塩には色がついたものも
あります。



社会の先生

讃岐地方（今の香川県）には名産
品の塩、砂糖、綿をさす「讃岐三
白」という言葉もあって、むかし
から、塩は白いものの代表でした。



白



国語の先生

ここでは例として、「海はなに色？」「塩はなに色？」の2つの質問を取り上げましたが、ほかにも展示会場には「海と塩」についての質問と、それぞれの「見かた」によるさまざまな答えが並んでいます。

私たちも答えています！



海上保安庁の人



塩工場の人



ニホンジカ



海の魚のスズキ

【塩の実験室】 ※事前WEB予約制 〈7/11（金）正午予約受付開始〉

開催日：8月1日（金）～24日（日）の休館日（8/4, 8/12, 8/18）を除く毎日

*1日3回 各回45分（どの回も内容は同じ）

第1回 10時45分～／第2回 13時45分～／第3回 15時30分～

*定員：各回20名 会場：1階ワークショップルーム

【実験の内容】

- 海水から塩を作るには？
- 塩水は電気を通す？
- 真水と塩水の二段重ね
- 塩水でせっけんを固める など

★インストラクターが自由研究のヒントになる実験を見せます。

※つきそいの方は別室の中継モニターでようすをご覧になれます。



Photo.02

昨年開催した「塩の実験室」のようす

【体験コーナー】 ※事前WEB予約制 〈7/11（金）正午予約受付開始〉

開催日：8月1日（金）～24日（日）の休館日（8/4, 8/12, 8/18）を除く毎日

*2種類の実験メニューを交互に実施します。

■備長炭電池づくり（1日2回・各回30分） 10時30分～／14時～

■塩の結晶づくり（1日2回・各回30分） 11時45分～／15時45分～

*定員：各回10名 会場：2階特設スペース

★おうちでやるための練習として自分で実験してみるコーナーです。

※つきそいの方は近くで見学できます。

※作った備長炭電池は持ち帰りません。



Photo.03

昨年開催した「体験コーナー
（塩の結晶づくり）」のようす

【塩の実験室】 【体験コーナー】 共通

*参加できるのは、小学3年生～中学3年生です。低学年やおとなの参加はできません。

*4名まで予約できます。

*参加無料。ただし、入館料（小・中学生100円）は必要です。

*やむをえない事情により中止する場合があります。

〈予約方法〉

当館公式サイト【<https://www.tabashio.jp>】に掲載している「予約について」をお読みいただいた上で、同ページからリンクしている予約専用サイトにてご予約いただきます。

返信用シート

(第46回夏休み塩の学習室画像希望)

たばこと塩の博物館 広報担当 裊地宛

FAX : 0 3 - 3 6 2 2 - 8 8 0 7 E-mail : horochi@tsmuseum.jp

「第46回夏休み塩の学習室」プレスリリースに掲載している画像3点を広報素材としてご提供します。必要事項をご記入のうえ、FAXかメールでご返送いただけましたら、ご希望の画像（jpeg）をメールでお送りします。

■広報用画像

チェック欄	画像No	キャプション・クレジット
<input type="checkbox"/>	Photo.01	「海と塩のハテナ2025」イメージキャラクター
<input type="checkbox"/>	Photo.02	昨年開催した「塩の実験室」のようす
<input type="checkbox"/>	Photo.03	昨年開催した「体験コーナー（塩の結晶づくり）」のようす

■貴媒体について

貴社名 :	ご担当者名 :
ご連絡先 TEL : FAX :	e-mail :
媒体名 :	掲載予定日（号） :